

令和4年度 下水道維持管理業務取組み発表会
発表概要

所属 矢部川浄化センター
発表タイトル 市販洗浄剤によるベルト型機械濃縮機の洗浄
取組の目的 <p>矢部川浄化センターの汚泥濃縮は、ステンレスメッシュのベルト型機械濃縮機を使用している。しかし、運転時間が長くなるにつれ、メッシュの目詰まりにより次第に水の抜けが悪化し、濃縮汚泥量の増加を招いていた。</p> <p>このため、薬品添加率・汚泥処理速度変更、及び高圧洗浄機での洗浄などにより対処してきたが大きな改善が見られない状況だった。</p> <p>当該装置の取扱説明書によると、メーカー独自の薬品を使った洗浄を行うことが記載されているが、薬品が高価なこと、及び取り扱いに注意が必要な薬品である為、この他に安全で低コストに洗浄できる方法がないか検討・実験を行った。</p>
取組内容 <p>ホームセンターなどで容易かつ低コストに入手できる洗浄剤を使い、以下の項目について実施した。</p> <ul style="list-style-type: none">・酸性の洗浄剤の選定、洗浄・アルカリ性の洗浄剤選定、洗浄・洗浄に必要な洗浄剤の容量、洗浄時間、中和作業の方法
取組成果・効果 <ul style="list-style-type: none">・既存の洗浄方法と市販の洗浄剤を使った洗浄方法の比較状況を紹介<ul style="list-style-type: none">①洗浄状況の比較②濃縮汚泥の生成状況の比較③コスト比較・高圧洗浄機のノズルの改良による吹付方向改善事例の紹介・その他金属部分に対する洗浄事例の紹介